

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人三徳会 だいじ（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 22日		～ 令和8年 2月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 22日		～ 令和8年 2月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 22日		～ 令和8年 1月 29日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性の高い職員がいる	研修やケース検討による専門性の向上	職員全体への情報・知識技能の共有
2	温かい支援	園さん、仲よし会さんに受け入れていただき、ありがたい。共感的で温かい支援に努めている	対人援助技術向上のための研修等
3	直接支援・間接支援の柔軟な取り組み	直接支援によって訪問先のお役に立つ場面を持てる	訪問先との話し合い、情報共有の機会をもっと持ちたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報の伝達が弱い	訪問先や保護者への情報伝達が手薄である。情報伝達と個人情報保護の両立で悩むことがある	ツールを使って情報伝達を行うなど
2	事業の成果を知っていただくことが弱い	情報伝達の手薄さに起因するものと、成果が出るまでの期間の長さ	訪問先様やお子さんに事業の意義をお伝えしていく努力が必要、情報共有の機会をもっと持つように努めます
3	園さんや仲よし会さんには訪問させていただいているが、学校に訪問させていただけない	信頼関係の構築、事業についての理解促進	必要な場面があれば学校にも訪問させていただけるように知識・技能・モラルの向上に努め信頼していただけるように努めたい

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	社会福祉法人三徳会 だいじ
------	---------------

公表日

令和 8年 3月 2日

利用児童数

18

回収数

15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	10	0	0	5	・訪問支援時に使用されている教具、教材がどのような物か知りたいです。(好奇心です)	・絵カード(写真、イラスト)や手順書、クラスで使える表示や、写真付き行事プログラム、写真の掲示など、お子様の状況に応じて準備しています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	13	1	0	1		面接室があります
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	15	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	15	0	0	0		
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思いますか。	13	0	0	2		職員体制についてお知らせしていきます
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	15	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	14	0	0	1		施設や担任の先生のご意向を踏まえるよう努めます
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	1		具体的支援内容を設定するよう努めます
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		
保護者への説明等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	15	0	0	0		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	15	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	1		共感的な支援を行うように努めます
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	0		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	0	0			
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	15	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	15	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	0	1		情報発信に努めます
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	15	0	0	0		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	14	1	0	0	・だいじの先生が来るとわかっている時は「今日先生が来るんだよね」と嬉しそうに教えてくれます。	・安心して生活していけるよう、今後もより良い支援に努めます
	28	事業所の支援に満足していますか。	15	0	0	0		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			令和 8年 3月 2日		
社会福祉法人 三徳会 だいじ		利用児童数		8	回収数		7
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1	0	・活動に沿った助言、援助等いつもありがたいです。 ・遊びの中で、本児が箱の破れを気にし始めて、遊びが中断しかけた時に、自分にはない新たな対応の仕方、気持ちを切り替えられたことが勉強になった。 ・年度の始めに、よくわからない部分についての話し合いの時間を作っていただきました。	具体的にわかりやすいご説明に努めます		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	0	0	・いつもいただく報告書、見返して参考にさせていただいています。 ・遊びの中で、本児が箱の破れを気にし始めて、遊びが中断しかけた時に、自分にはない新たな対応の仕方、気持ちを切り替えられたことが勉強になった。 ・その時々で状況で寄り添っていたり、離れたりして見守ってくださっています。	一層研鑽に筒尾目ます		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6	1	0	・こちらの様子を伝えると、支援の方向性であったり、具体的な関り方などを一緒にお話しできていると思います。 ・まだ訪問支援の回数が少ないので、質問にまで至ったことがないです。 ・子どもたちが楽しそうに通っていました。	お話し合いの機会を設けるように努めます		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	2	0	・落ち着いて活動できるようになったり、自分なりに考えたりできるようになってきていると思います。 ・まだ回数が少ないので、どちらともいえない。 ・毎回、お便り帳でその日の様子を詳しく知らせて頂きました。 ・保育園での生活を見てもらうことで、その子の苦手としている所を共有することができ、そこに対する支援を一緒に考えることができました。	課題の軽減を感じていただけるように努めます		
5 事業所からの支援に満足していますか。	6	1	0	・細やかな部分まで把握されていてありがたいです。 ・本児の様子を見守りながら、優しくフォローしていただき、ありがとうございます。 ・他児がスイミングに行っている時間に利用することができてよかったです。 ・絵カードや手順等も用意して頂き、ありがとうございます。	ご満足いただけるように努めます		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応			
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもお世話になっております。日々、子どもたちの行動、言動等への配慮、把握、などお疲れ様です。今後も情報共有しながら、支援していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。 ・年度始めの利用回数や時間を決める時に、園の思いとのズレを感じました。次回、利用する事があればそこが上手くいくといいと思っています。 ・いつもお世話になっております。またアドバイスいただけるとありがたいです。 ・いつも訪問支援をしていただきありがとうございます。 ・日頃の保育の中で、どのように手助けをしていけばよいのか悩むことも多いのですが、「もしかしたら、こんなところでつまづいているのかもしれない」と具体的なご意見をいただけることで、自分たちだけでは気づけなかった課題や困りごと気づくことができていると思います。とてもありがたいと感じています ・提案いただいた方法がうまくいかなかった場合でも、次の対応を一緒に考えてくださるため、安心して関わることができています。 ・訪問支援の職員の方々は、優しく温かい雰囲気、声をかけやすく、相談もしやすいです。 ・子どもたちも「だいじさん(先生)」が大好きで、「もっと居たい」と思うのは、安心できる場所なのだと感じています。 ・こちらで気づけないことや、「もう少しこうの方がよい」という点がありましたら、今後もぜひ教えていただきたいです。 ・行事など様々な場面で園のサポートをしていただき、本当に助かっています。今後とも、どう 				<ul style="list-style-type: none"> 園さんや仲よし会さんのご意向に添えるように努めて参ります。お子さんのために訪問させていただくという事業の主旨をご理解いただき、ご協力いただけることにいつも感謝しております。今後とも一緒に手を携えてお子さんの成長のために役立てるよう頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。 			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		社会福祉法人三徳会 だいじ		公表日			年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点			
環境 制・ 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	10	0	・さらに工夫していく				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0					
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	9	1	・次に訪問へ行く職員に様子や課題を伝える ようにしている	・参画する体制にはなっているが、活用しき れていない事が課題			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1					
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	8	2	・さらに向上を図っていく				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	7	3	未記入1				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	10	0					
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	10	0		・適宜作成していくよう改善する			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	1	・共通理解がより深まるよう努める				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	10	0	・事前に活動内容と様子、付き方などやりと りをしている				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	7	3	・わからない ・継続した視点での支援という部分で改善が 必要な部分があると感じる ・前回の訪問時の様子がわからない時もある 為、何をねらうのかわからない時もある				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	8	2					
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	9	1					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	8	2	・日々の打ち合わせ等での確認はしてい るが、職員間での計画の共有はできていない。 ・計画作成の遅れにより共有されていない部 分がある				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	6	4	・必ずではない ・その日の担当に任されている部分が大きい				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	5	・必ずではない ・あらたまった打ち合わせではないが共有し ている。支援方法等については検討する機会 を設けていきたい ・次に行く職員には様子を伝えている				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	9	1					

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	8	2	・記録が追いついていない ・書類の提出が間に合っていない	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	10	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	1		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	2	・機会を増やしていきたい	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	9	1		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	9	1		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	10	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	0	・育児講座や保護者会の開催時、座談会等で交流の場を作ったり、その際に預かりを行い、兄弟の受け入れを行っている ・兄弟の交流もはかっている	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	2		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	1	・回覧がたまっている	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	10	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	9	1		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	10	0	・詳しく報告、共有できるように改善が必要	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	9	1	・さらに向上を図っていく ・提案することもあるが、自分の支援が適切だったのかわからない時もある	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	3	・対象なし。いる場合にはどう行っていくか決定している	